

ラクハゼ、シリヤケイカ、ミズクラゲ、ウメボシイソギンチャク、カクレクマノミ等が、水槽内にて繁殖。

5 施設愛称の募集

(1) 概要

本施設にふさわしい「愛称」を、施設のPRも兼ね、広くアイデアを求める公募方式により募集し、決定した。

(2) 募集要項

福島県海洋文化・学習施設（仮称）愛称募集要項

福島県では、いわき市小名浜に平成12年夏の開館を目指して、「福島県海洋文化・学習施設（仮称）」の建設を進めております。

この施設は、「海を通して『人と地球の未来』を考える」という基本理念のもとに水族館を中心として、海の生物・文化・科学など、さまざまな視点から「福島県海」を紹介します。

また、子どもから大人まで多くの人々に親しまれ、海の生物や環境について、楽しみながら学び考え交流することができる施設としていきます。

このような施設にふさわしい愛称を募集いたします。

【応募資格】

どなたでも応募できます。

【応募方法】

作品はハガキ1枚に作品1点とし、作品の簡単な説明を添えて、住所、氏名、年齢、学生の場合は学校名及び学年を明記のうえ、下記の【応募先】までお送りください。（作品は自作、未発表のもので、1人何点でも応募できます。）

【応募先】

〒971-8101 福島県いわき市小名浜字辰巳町43-1
財団法人 ふくしま海洋学習館
TEL 0246 (73) 0880

【応募締切】

平成10年7月24日(金)〈当日消印有効〉

【審査】

審査会による審査を行い、各賞を決定します。

【発表】

平成10年10月までに入賞者に通知します。なお、表彰式は別途行います。

【入賞】

・最優秀賞 1点（賞状及び副賞20万円）
・優秀賞 2点（賞状及び副賞2万円）
ただし、入賞者が児童、生徒の場合には、副賞は図書券といたします。

※ 該当者が多数の場合は、抽選で決定します。

【その他】

応募作品は返却しません。入賞作品の著作権、版権は福島県に帰属します。

なお、「福島県海洋文化・学習施設（仮称）」の愛称として使用しますが、その場合、補作して使用する場合があります。

(3) 応募状況

募集の結果、全都道府県及びアメリカ合衆国より4,722件の応募があった。（内、県内在住者応募数 1,411件）

(4) 審査

応募作品の審査並びに最優秀賞及び優秀賞の決定は、「福島県海洋文化・学習施設（仮称）愛称等審査会」により行った。

① 審査指針

- ・本県の海のシンボルとなる施設としてふさわしいもの
- ・本県の文化・学習施設として、発展性・将来性を感じさせるもの
- ・人が集まり、ふれあう場としてふさわしいもの
- ・独創性があり、印象的で覚えやすいもの
- ・世代を越えて親しまれるもの
- ・さわやかなイメージを感じさせるもの
- ・他の施設、商品名等に著しく類似したものでないもの

② 審査委員

（敬称略）

里見庫男	いわき地域学会代表顧問
安部義孝	東京都恩賜上野動物園園長
呑田理美子	ペンション経営者
浜祥子	童話作家
森豪男	武蔵野美術大学教授
山下治子	月刊「ミュゼ」編集長
渡辺孝行	(株)進和クリエイティブセンター取締役企画開発部長 コピーライター
杉原陸夫	福島県教育委員会教育長

③ 審査の状況

・第1回審査会

日時；平成10年8月10日午後1時15分
場所；ホテル福島グリーンパレス会議室
議事；・応募作品概況説明

- ・審査、選定手順の決定
- ・審査基準の決定
- ・第1次審査

4,722件の応募作品の内 186作品を選定した。

・第2回審査会

日時；平成10年8月24日午後1時15分
場所；ホテル福島グリーンパレス会議室
議事；・第1次審査における選定作品の概要

- ・第2次審査
候補作品として9作品を選定した。

※ 候補作品について、商標登録に係る先願調査を実施。

・第3回審査会

日時；平成10年9月18日午後1時15分
場所；ホテル福島グリーンパレス会議室
議事；・第2次審査における選定作品の概要

- ・商標登録に係る先願調査結果の報告
- ・最優秀作品及び優秀作品の決定